

取扱説明書(三菱ふそう編)

G-scvu

ご使用に	こなる前に	2
はじめ	Ξ	3
安全に	ご利用になるために	4
診断機能		6
作業サ	- ポート機能	
	≪作業サポート「DPF再生(手動)」≫	11
	≪作業サポート「DPF関連情報リセット」≫	16
	≪作業サポート「A/T通信履歴リセット」≫	18
	≪作業サポート「SCR関連情報リセット」≫	20
	≪作業サポート「エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み」≫	22
	≪作業サポート「ECU再起動」≫	
	≪作業サポート「ECU履歴リセット」≫	
	≪作業サポート「サプライポンプ機差学習値初期化」≫	
	≪作業サポート「インジェクターIDコード確認」≫	

ご使用になる前に

はじめに	3
安全にご利用になるために	4

C-SCAN ご使用になる前に

はじめに

本取扱説明書では、三菱ふそう車の診断機能に関してご説明させていただきま す。ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いくださ い。本体の基本的な操作は、本体の取扱説明書をご覧ください。

株式会社インターサポート

C-scn 安全にご利用になるために

ご使用になる前に

- ■本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に、必ず本取扱説明書ならびに添付のその他の取扱説明書を必ずお読みください。
- ■本取扱説明書および添付のその他の取扱説明書では、人に対する危害や財産 への損傷を未然に防止するために、危険を伴う操作、お取扱について、次の記 号で警告または、注意しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。





注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が負傷を負う可 能性、物的損害の発生が想定される内容を示しています。 本製品を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

以下に述べられている警告や他の案内を無視した事が原因となる製品の損害や、 被害などに関しては、当社は一切責任を負いません。



● アクティフテストは車両が正常な状態(ウォーニングランブ消灯時、故障未検出時)および、 車両停止状態(パーキングブレーキをかけて、輪留めをする)で実行してください。



● 三菱ふそう車または、三菱ふそう製造のOEM車以外に使用しないでください。



作業サポート機能	7
≪作業サポート「DPF再生(手動)」≫	11
≪作業サポート「DPF関連情報リセット」≫	16
≪作業サポート「A/T通信履歴リセット」≫	18
≪作業サポート「SCR関連情報リセット」≫	20
≪作業サポート「エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み」≫	22
≪作業サポート「ECU再起動」≫	26
≪作業サポート「ECU履歴リセット」≫	
≪作業サポート「サプライポンプ機差学習値初期化」≫	
≪作業サポート「インジェクターIDコード確認」≫	32



作業サポート機能

診断機能



1)診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して「**** 」ボタンを押してください。



〈図:診断メニューにて作業サポートを選択〉

2) 作業サポート項目選択画面が表示されます。実行する項目を選択して

・ボタンを押してください。

●診断メニュ、	- > エンジ	יער איז	+ 0
•	😑 Di	PF再生(手動)	•
•	😑 DI	PF関連情報リセット	Þ
*			
*			

〈図:作業サポート項目選択画面〉

●診断メニュ		+ D
•	━ インジェクターIDコート [*] 確認	•
	━ DPF再生(手動)	Þ
	━ サプライポンプ機差学習値初期化	•
	■ DPF関連情報リセット	•
•		

〈図:作業サポート項目選択画面〉



〈図:作業サポート項目選択画面〉



〈図:作業サポート項目選択画面〉

DPF再生(手動): DPF再生を実施します。 ※所要時間 = 約20分

DPF関連情報リセット: ECUが記憶しているDPF関連情報を消去します。

A/T通信履歴リセット: ECUが記憶しているA/T通信履歴を消去します。

SCR関連情報リセット: ECUが記憶しているSCR関連情報を消去します。

サプライポンプ サプライポンプ学習値を初期化します。 機差学習値初期化: サプライポンプ交換またはエンジンECU交換(再使用または流用)時に実施します。

インジェクターIDコード確認: 各気筒のインジェクターIDコードを確認する際に使用します。 ※車種「ファイター」の一部の車種のみ本機能を搭載しています。

エアフローセンサー ECUが記憶しているエアフローセンサーの情報を表示し、 **情報表示/特性No.書込み**: 必要があれば特性No.をECUへ書込みます。

ECU再起動: ECUの再起動を実施します。

ECU履歴リセット: ECUが記憶している履歴情報をリセットします。

≪作業サポート「DPF再生(手動)」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『DPF再生(手動)』を選択して (*****) ボタンを 押してください。

━ 記念断メニュ	1-> エンジッシ	+ z	a
•	━ DPF再生(手動)	•	
•	■ DPF関連情報リセット	Þ	
•			

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『DPF再生(手動)』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

▶ Iンシシシ > DPF再生(手動)	+ 0
≪概要≫ DPF再生(手動)を実施します。	
≪注意≫ 自己診断で故障コートや1416、P1417、P1418、P1419、P1422 を検出した場合は消去を行ってから本作業を実施してください。 消去するには作業サポート「DPF関連情報別セット」を実施してください。	
DPF再生完了までの所要時間は、約20分です。 (但し、所要時間はDPFの詰まり具合や外気温度により異なります。	
Ok ++>tell [] .	

〈図:注意メッセージ画面 DPF再生(手動)〉

3) 『DPF再生(手動)』の警告メッセージ画面に移ります。

警告メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

▶ Iンシウ > DPF再生(手動)	+ D
《警告》 1.枯れ草や紙くずなど、燃えやすいものがない安全な場所に停車して下さい。 2.シフトレバーをP/N位置にして、確実にパーキンケブレーキレパーを引いて下さい。 3.エンシンをアイトリンケ状態にして下さい。 ・アイトリンクロンロールノブによってエンシン回転を上げている場合は左一杯に戻し エンシン回転数を下げて下さい。 ・アイトリングストップ装備車はアイトリンゲストップスイッチをOFF(解除)にして下さい。 ・冷凍機及びPTOのスイッチをOFFにして下さい。	
DPF再生を実行しますか?	
OK ++vitil I I	

〈図:警告メッセージ画面 DPF再生(手動)〉

 メッセージに従い、メータ内のDPFインジケータランプが点滅したのを確認して車 両側にあるDPFスイッチを押してください。DPFスイッチを押しますとDPFインジケ ータランプが点灯しDPF再生が始まります。PFインジケータランプが点灯したの を確認して ペ ボタンを押してください。

▶ エンシン > DPF再生(手動)	+ D
DPFインシウータランフが点滅したのを確認してDPFスイッチを押してください。	
DPFスイッチを押しますとDPFインシケータランフが点灯しDPF再生が始まります	す 。
≪注意≫ DPFスイッチを押さずに[OK]ホタンを押すとDPF再生が正常に動作しません その場合にはエンシンをかけ直して再度実施してください。	νο
Ok キャンセル	

〈図:実行メッセージ画面 DPF再生(手動)〉



<図:DPFスイッチ>

※注意と補足※

- ・ 注意、警告メッセージは必ず最後までご確認ください。
- ・ 手順通りに実施しないと、正常に動作しない場合があります。
- ・ 上記のDPFスイッチは車両により配置位置、形状が異なる場合があります。
- 5) 『DPF再生(手動)』の実行画面に移ります。DPF再生中の状態が表示されます。

▶ エンシシ > DPF再生(手動)		+	Ō
DPF再生を実施中です。実施完了までしばらくお待ちください。			~
途中で終了する場合には[キャンセル]ホウンを押してください。			
項目名	現在値	単位	τl
排気温(IN)	57.0	°C	
排気温(OUT)	19.0	°C	
DPF圧力差	100.0	kPa	
排気圧力	101.0	kPa	
DPF再生状態	実施中		
46224			

〈図:実行画面 DPF再生(手動)〉

※ 注意と補足※

・ 以下、DPF再生中の例を示します。車両により状態が異なる場合があります。

DPF再生開始後、自動的にエンジン回転速度が上がり、徐々に排気温(IN)、排 気温(OUT)が上昇します。

▶ Iンシシン > DPF再生(手動)		+ Ö
DPF再生を実施中です。実施完了までしばらくお待ちください。		~
途中で終了する場合には[キャンセル]ボタンを押して下さい。		
		M 14
項目名	現在値	単位
排気温(IN)	638.0	°C
排気温(OUT)	361.0	°C
DPF圧力差	0.0	кРа
排気圧力	100.0	kPa
DPF再生状態	実施中	
+ tyzh		

〈図:実行画面 DPF再生(手動)〉

6) 約20分経過後、DPF再生完了メッセージが表示されますので、 ○ ペ ボタ ンを押して『DPF再生(手動)』を完了してください。

▶ Iンシシン > DPF再生(手動)	+ 🗅
OK ++>>te/	

〈図:完了画面 DPF再生(手動)〉

7) やむを得ず、『DPF再生(手動)』を途中で中止する場合は **キャンセル** ボタンを押

してください。

▶ エンシン > DPF再生(手動)		+ 🖸
DPF再生を実施中です。実施完了までしばらくお待ちください。		~
途中で終了する場合には[キャンセル]ホタンを押してください。		
		×
項目名	現在値	単位
排気温(IN)	57.0	°C
排気温(OUT)	19.0	°C
DPF圧力差	100.0	kPa
排気圧力	101.0	kPa
DPF再生状態	実施中	
++) /2/1	Ι	

〈図:実行画面 DPF再生(手動)〉

8) 再生中止メッセージ表示されますので、メッセージに従い操作してください。

Ok	トボタンを押して『DPF再生(手動)』を中止してください。
----	-------------------------------

▶ Iンシシン > DPF再生(手動)	+	Ō
DPF冉生を中止します。 		
[OK]ホタンを押して下さい。		
		=

〈図:再生中止画面 DPF再生(手動)〉

※注意と補足※

- ・ 注意、警告メッセージは必ず最後までご確認ください。
- ・ 手順通りに実施しないと、正常に動作しない場合があります。

≪作業サポート「DPF関連情報リセット」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『DPF関連情報リセット』を選択して (******) ボ タンを押してください。

●診断メニュ	1-> I)シシン	+ 0
•	■ DPF再生(手動)	Þ
	● DPF関連情報リセット	•
•		

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『DPF関連情報リセット』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

_____ ボタンを押してください。

► エンシシ > DPF関連情報リセット
DPFの再生を促すためのDPF関連情報としてECUが記憶している情報を消去します。 履歴はDPF再生を実施した場合にエンシンECUにより自動的にリセットされます。
DPF再生を実施せずにセラミックフィルターの交換,洗浄を行った場合は本作業を実施してください。
≪注意≫ 1.車両停止、IG ONかつエンシンを始動させないでください。 2.シフトレバーをP/N位置にして、確実にパーキンクブルーキレパーを引いてください。 3.ダイアケンシスSW:ON(ヒュース 取り付け)状態にしてください。
Ok ++>tu

〈図:注意メッセージ画面 DPF関連情報リセット〉

3) 『DPF関連情報リセット』の履歴についての説明画面に移ります。

履歴がある場合以下のメッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、 よろしければ ペ ボタンを押してください。

▶ エンシシ > DPF関連情報リセット	+	۵
DPF関連情報の履歴があります。		
DPF関連情報を消去する場合には「OK」ホタンを押してください。		
Ok ++>>tel I I I		

〈図:履歴メッセージ画面 DPF関連情報リセット〉

4) 履歴消去完了のメッセージが表示されます。 ペレ ボタンを押して 『DPF関連情報リセット』を終了します。

・ エンシン > DPF	関連情報リセ	Zwh		+ 0
消去しました。				
74206020				
Ok	キャンセル			

〈図:完了メッセージ画面 DPF関連情報リセット〉

≪作業サポート「A/T通信履歴リセット」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『A/T通信履歴リセット』を選択して (*****) ボ タンを押してください。

●診断メニ:	1 -> I)シシン	
•	■ DPF再生(手動)	•
	■ DPF関連情報リセット	•
	● A/T通信履歴リセット	•

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『A/T通信履歴リセット』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

▶ エンシシ > A/T通信履歴リセット	+ 0
A/T通信履歴を消去します。	
≪概要≫ この作業サポートは、一度A/T車で使用したエンシンECUをM/T車に載せかえるときに行いる A/T車で使用したエンシンECUはトルクカット機能が有効になっていますが、 M/T車に載せかえるだけではトルクカット機能は無効になりませんので、 A/T通信履歴を消去してください。	ます。
≪注意≫ 1.車両停止、IG ONかつエンシンを始動させないでください。	
Ok +#)t# [] [

〈図:注意メッセージ画面 A/T通信履歴リセット〉

3) 『A/T通信履歴リセット』の履歴についての説明画面に移ります。

履歴がある場合以下のメッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、 よろしければ ペリー ボタンを押してください。

▶ エンシシ > A/T通信履歴リセット	+	D
A/T通信履歴があります。		
A/T通信履歴を消去する場合には「OK」ホタンを押してください。		
Ok キャンセル		

〈図:履歴メッセージ画面 A/T通信履歴リセット〉

4) 履歴消去完了のメッセージが表示されます。 ○ ボタンを押してDPF関 連情報リセットを終了します。

Iンジン > A/T	通信履歴り	2ット		+ 0
消去しました。				
Ok 📃	キャンセル			

〈図:完了メッセージ画面 A/T通信履歴リセット〉

≪作業サポート「SCR関連情報リセット」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『SCR関連情報リセット』を選択して (******) ボ タンを押してください。

●診断メニュー > エンシン	0 +
 SCR関連情報リセット 	•

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『SCR関連情報リセット』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

____ ボタンを押してください。

▶ Iンシシン > SCR関連情報リセット	+ D
尿素SCRシステムの尿素水の品質異常及び、システムが故障してからの走行距離を蓄積し、 SCR関連情報としてECUが記憶している情報を消去します。 履歴は尿素SCRシステムの修理を実施した場合に本作業を実施してください。	
≪注意≫ 1.SCR関連情報を消去しますとエンシシECUがリセットされるため 故障コートが発生する場合があります。 2.車両停止、IG ONかつエンシンを始動させないでください。	
OK キャンセル	

〈図:注意メッセージ画面 SCR関連情報リセット〉

3) 『SCR関連情報リセット』の履歴についての説明画面に移ります。

履歴がある場合以下のメッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、 よろしければ ペ ボタンを押してください。

▶ エンシン > SCR関連情報リセット	+ O
SCR関連情報を消去する場合には「OK」ホタンを押してください。	
Ok キャンセル [] [
Ok ++224	

〈図:履歴メッセージ画面 SCR関連情報リセット〉

4) 履歴消去完了のメッセージが表示されます。 ■ ○ ボタンを押してDPF関 連情報リセットを終了します。

・ エンジン > SCF	関連情報日	2ット		+ 0
消去しました。				
/HZ060/20				
Ok	キャンセル			

〈図:完了メッセージ画面 SCR関連情報リセット〉

≪作業サポート「エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み』 を選択して 「***** ボタンを押してください。

┣️診断メニュ	> エンジン	+ 0
•	━ DPF再生(手動)	Þ
	■ DPF関連情報リセット	•
	■ A/T通信履歴リセット	•
*	■ エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み	•
•		

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み』の注意メッセージ画面に移りま す。内容をご確認いただき、よろしければ ペー ボタンを押してください。

▶ エンシシ > エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み	+ 0
≪概要≫ ECUに登録されているエアフローセンサー情報を表示します。 必要があればエアフローセンサー特性No.書込みを行います。	
エアフローセンサー情報を表示させるには[OK]を押してください。	
Ok キャンセル	

〈図:作注意メッセージ画面〉

3) エアフローセンサー情報が表示されます。続けてエアフローセンサー特性No.書 込みを行うときは、 ペント ボタンを押してください。お客様の環境によって、 エアフローセンサー情報の表示のみに対応する場合あがります。

▶ エンジン > エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み	+ 0
Iアフローヤンサー情報を表示します。	
車両情報 コーディング項目:Iアフローセンサー コーディングデータ:O1 FF データ書換え年月日: '12年 4 月 24日	
Iアフローセンサー特性No.書込みへ進む場合は、[OK]を押してください。 メニュー画面へ戻る場合は、[キャンセル]を押してください。	

〈図:エアフローセンサー情報表示画面〉

 4)上段にエアフローセンサー特性No.を入力します。下段に書込みを行う年月日を入力します。年は西暦の下2桁を入力してください。入力が完了したら、
 ボタンを押してください。正しい値が入力されている場合のみ、次の 画面へ進みます。画面が変化しない場合は、入力した値をもう一度確認してく ださい。

▶ エンシン > エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み	KEYBO		
Iアフローセンサー特性No.書込みを行います。 Iアフローセンサー特性No.書込みを行います。 Iアフローセンサー特性No.と書込みを行う日付を入力してください。	0	1	2
	3	4	5
年は西暦の下2桁を入力してください。 年月日日	6	7	8
	9	А	в
入力が完了したら、[OK]を押してください。 正しい値が入力されている場合のみ、次の画面に進みます。 中止する場合は「まむかしを押してください。。	С	D	E
Ok 1100000000000000000000000000000000000	F	<-	Enter

〈図:エアフローセンサー特性No.入力画面〉

5) これからECUへ書込むデータが表示されます。値が正しければ、 COM ボ

タンを押してください。

▶ エンシシ > エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み	+	۵
以下の内容でECUへ書込みます。 この操作を元に戻すことはできません。		
車両情報 コーディング項目:Iアフローセンサー コーディングデータ:O2 FE データ書換え年月日: '12 年 4 月 25 日		
このまま書込む場合は、[OK]を押してください。 メニュー画面へ戻る場合は、[キャンセル]を押してください。		
Ok キャンセル		

〈図:エアフローセンサー特性No.入力確認画面〉

6) データの書込み中は以下の画面が表示されます。書込みには時間がかかるこ とがあります。

▶ エンシシ > エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み	+ 0
書き込み中です。 この作業には時間がかかる場合があります。 しばらくお待ちください。	
Ok キャンセル	

〈図:エアフローセンサー特性No.書込み中画面〉

7) 書込み完了のメッセージが表示されます。 2010 ボタンを押して『エアフロ

ーセンサー特性情報表示/特性No.書込み』を終了します。

▶ エンシン > エアフローセンサー情報表示/特性No.書込み	+ 0
コーディングデータの書込みが完了しました。 [OK]を押してください。	

〈図:エアフローセンサー特性No.書込み完了画面〉

≪作業サポート「ECU再起動」≫

1)作業サポート項目選択画面から『ECU再起動』を選択して 「*****」ボタンを押し てください。

━️診断メニ:	1 ← > ABS	+ 0
•	━ ECU再起動	•
•		
•		

〈図:作業サポート項目選択画面〉

4) 『ECU再起動』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

▶ ABS > ECU再起動	+ D
ABSコンピューターの再起動を行います。 《注意》 1.車両停止、IG ONかつエンジンを始動させずに実施してください。 2.シフトレパーをP/N位置にして、確実にパーキングブレーキレパーを引いてください。 3.ECU再起動を行いますとECUとの通信が切れますので、 再度通信する場合には車種・システム選択のメニューへ戻ってから実施してください。	
Ok ++vz/	

〈図:注意メッセージ画面 ECU再起動〉

5) 再起動完了のメッセージが表示されます。 CON ボタンを押してECU再起

動を終了します。

▶ ABS > ECU再起動	+	D
再起動が完了しました。 《注意》 ECU再起動が完了しますとECUとの通信が切れますので、 再度通信する場合には車種・システム選択のメニューへ戻ってから実施してください。		
OK\$+∀)セル		

〈図:再起動完了メッセージ画面 ECU再起動〉

≪作業サポート「ECU履歴リセット」≫

1)作業サポート項目選択画面から『ECU履歴リセット』を選択して (*****) ボタン を押してください。

●診断メニュ	1 > EZGO	+ 0
•	■ ECU履歴リセット	•
	·	
•		
•		

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『ECU履歴リセット』の注意メッセージ画面に移ります。

注意メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ

▶ EZGO > ECU履歴リセット	← 🖸
EZGOコンビューターが記憶している履歴情報のリセット行います。	
 ≪注意≫ 1.車両停止、IG ONかつエンシンを始動させずに実施してください。 2.シフトレバーをP/N位置にして、確実にパーキンクフルーキレバーを引いてください。 	
Ok ++>>tu	

〈図:注意メッセージ画面 ECU履歴リセット〉

3) 『ECU履歴リセット』の履歴についての説明画面に移ります。

履歴がある場合以下のメッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、 よろしければ ペ ボタンを押してください。

► EZGO > ECU履歴リセット	ı D
EZGOコンビューターの履歴情報があります。 履歴情報を消去する場合には「OK」ホタンを押してください。	

〈図:履歴メッセージ画面 ECU履歴リセット〉

4) 履歴消去完了のメッセージが表示されます。 ペレ ボタンを押して『ECU履 歴リセット』を終了します。

🕨 EZGO > ECU	履歴リセット		+ D
(水土) 土) 土			
消去しました。			
	h. h. d. d		
Ok	キャンセル		

〈図:完了メッセージ画面 ECU履歴リセット〉

≪作業サポート「サプライポンプ機差学習値初期化」≫

1)作業サポート項目選択画面から『サプライポンプ機差学習値初期化』を選択して

🗀 診断メニュ	> I)>ŷ	+ D
•	━ インジェクターIDコート [*] 確認	•
	■ DPF再生(手動)	►
	━ サプライポンプ機差学習値初期化	•
	 ● DPF関連情報リセット 	Þ

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 『サプライポンプ機差学習値初期化』の注意メッセージ画面に移ります。注意メッ セージが表示されますので、内容をご確認ください。よろしければ ペパンボタ ンを押してください。



〈図:確認メッセージ画面 サプライポンプ機差学習値初期化〉

初期化完了のメッセージが表示されます。
 ボタンを押して『サプライポンプ機差学習値初期化』を終了します。メッセージの内容に従ってエンジンを暖機してサプライポンプ機差学習値初期化の作業を完了してください。



〈図:完了メッセージ画面 サプライポンプ機差学習値初期化〉

≪作業サポート「インジェクターIDコード確認」≫

1)作業サポート項目選択画面から『インジェクターIDコード確認』を選択して

▲診断メニュー > エンシン	+ D
 インジェクターIDコード確認 	•
•	
*	
•	

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) インジェクターIDコードが確認できます。よろしければ ペレンジェクターIDコード確認』を終了してください。

▶ エンシシン > インジェウターIDコード確認	+ Ō
インジェクタ(1気筒):9F2F-3300-1C00-1500-1800-0000-0000-92	
インジェクタ(2気筒):9F2F-0000-0000-1200-1116-1300-0000-B6	
インジェクタ(3気筒):9F54-6B6E-1F23-1224-191A-1C00-0000-DB	
インジェクタ(4気筒):9F54-6453-2A1C-2226-1D16-1E00-0000-DB	
インジェクタ(5気筒):9F59-767D-1C2A-1B37-2016-2700-0000-C6	
インジェクタ(6気筒):9F00-0000-0000-0000-F3EC-0000-0000-80	

〈図:確認メッセージ画面 インジェクターIDコード確認〉



株式会社 インターサポート

〒310-0803

茨城県水戸市城南1丁目6番39号 Tel 029-303-8021 Fax 029-303-8022 https://www.inter-support.co.jp

https://g-scan.jp

製品保守センター

(修理のお問合せはこちら)

Tel 0570-064-737 → ② (ナビダイヤル[※])

サポートセンター

(製品のご相談・ご質問はこちら)

Tel 0570-064-737 → ① (ナビダイヤル[※])

Fax 029-303-8055

※IP電話・PHSからはご利用出来ませんので、FAXでお問い合わせください。

2021年6月発行 第21版 本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。 本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。 G1PZFDN001-17-21